

平成19年12月7日公表

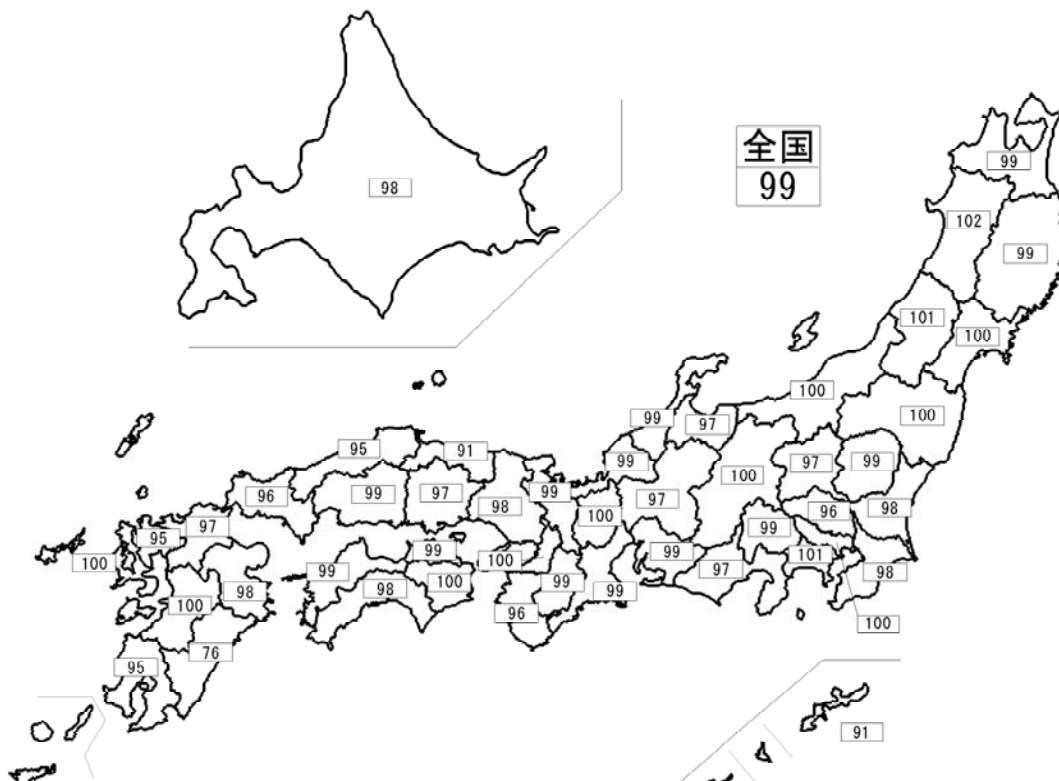
## 平成19年産水陸稲の収穫量

－ 水稲の作況指数は99、収穫量は870万5,000 t －

### 【調査結果の概要】

- 1 平成19年産水稲の作柄は、登熟期間の天候が、全体的に高温・少雨傾向で推移している中で、関東以西の登熟はやや抑制されたものの、秋雨前線や台風の被害が少なかったことから、作況指数は全国平均で99、10a当たり収量は522kg、収穫量は870万5,000 t（前年産対比102%）となった。
- 2 平成19年産陸稲の作付面積は3,640ha（前年産対比89%）で、収穫量は9,370 t（同93%）となった。

### 平成19年産水稲の都道府県別作況指数



○ 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。

この統計調査結果で使用している統計表は、以下のアドレスからデータとしてご利用いただけます。

【<http://www.maff.go.jp/toukei/sokuhou/data/suirikutou2007/suirikutou2007.xls>】

この統計調査における調査の目的、調査の対象などは、【調査の仕様】P16に掲載しています。

## 【解説】

### 1 作柄概況

#### (1) 水 稲

平成19年産水稻の作柄は、全国平均で作況指数99、10a当たり収量は522kgとなった。

農業地域別にみると、北海道では、穂数及びもみ数が平年よりやや多くなったものの、7月の低温や収穫期の断続的な降雨等の影響により、作況指数98の10a当たり収量520kgとなった。

東北では、太平洋側を中心にもみ数が平年並みないしやや少なく、一部地域で大雨等による被害があったものの、全体的に登熟はおおむね順調であったことから、作況指数101の10a当たり収量560kgとなった。

関東以西では、もみ数が平年並みないし少なく、登熟期間の高温・少雨の影響により、登熟はやや抑制され、一部地域でウンカや紋枯病等の病虫害も発生したものの、秋雨前線や台風の被害が少なかったことから、北陸は作況指数99の10a当たり収量529kg、近畿は99の503kg、四国は99の479kg、関東・東山は98の524kg、東海は98の494kg、中国は96の498kgとなった。また、九州では、台風第4号等の影響を強く受けた宮崎県及び鹿児島県の早期米で、乳白米等の登熟障害が例年になく多発したことから、作況指数95の478kgとなった。

(統計表P6参照)

#### (2) 陸 稲

平成19年産の陸稲は、主産地の茨城県の生育・登熟がおおむね天候に恵まれ、干害等の被害も少なかったことから、平均収量対比108%の10a当たり収量257kgとなった。(統計表P7参照)

表1 平成19年産水陸稲の収穫量(全国農業地域別)

全国農業地域	水陸稲計		水 稲				
	作付面積	収穫量	作付面積	10a当たり収	10a当たり 平年収量	作況指数	収穫量
	ha	t	ha	kg	kg		t
全 国	1 673 000	8 714 000	1 669 000	522	529	99	8 705 000
北 海 道	116 000	603 200	116 000	520	532	98	603 200
東 北	433 800	2 431 000	433 800	560	557	101	2 431 000
北 陸	215 600	1 140 000	215 600	529	532	99	1 140 000
関東・東山	312 800	1 629 000	309 300	524	534	98	1 620 000
東 海	107 100	529 200	107 100	494	503	98	529 200
近 畿	113 100	569 100	113 100	503	509	99	569 100
中 国	119 000	592 200	119 000	498	517	96	592 200
四 国	58 700	281 400	58 700	479	484	99	281 400
九 州	195 900	936 300	195 800	478	502	95	936 200
沖 縄	1 020	2 880	1 020	282	309	91	2 880

注：作付面積は、青刈り面積を除いた子実用の作付面積である。

## 2 水稲の被害概況

平成19年産水稲の被害を被害種類別にみると、日照不足が最も大きく（被害総量に占める割合28%）、次いで風水害（同16%）、冷害（同14%）となっている。

（統計表 P 8 参照）

表 2 平成19年産水稲の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	構成比
			%
総数	4 209 000 <sup>ha</sup>	851 200 <sup>t</sup>	100
うち、気象被害	2 520 000	579 700	68
風水害	456 100	134 300	16
干害	10 900	2 910	0
冷害	281 900	120 000	14
日照不足	1 248 000	241 300	28
高温障害	519 200	80 800	9
その他	3 620	395	0
うち、病害	849 300	177 200	21
いもち病	314 300	93 000	11
紋枯病	295 900	54 500	6
その他	239 100	29 700	3
うち、虫害	721 900	78 400	9
ニカメイチュウ	62 300	6 570	1
ウンカ	108 400	28 500	3
カメムシ	124 600	11 600	1
その他	426 600	31 700	4

注：1 被害面積の総数並びに気象被害、病害及び虫害の計は、被害種類別面積の延べ数であり、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している（以下の統計表2について同じ。）。

2 気象被害のその他は、塩害等である。

3 病害のその他は、胡麻葉枯病等である。

4 虫害のその他は、イネミズゾウムシ等である。



# 統計表

## 【目次】

ページ

1	平成19年産水陸稲の収穫量	6
2	平成19年産水稲の被害面積及び被害量	8
参考1	平成19年産水稲の作柄表示地帯別作況指数	9
参考2	平成19年産水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況及び 10 a 当たり収量内訳（全国農業地域別）	11
参考3	農家等が使用した選別ふるい目幅の分布 【平成19年産水稲作況標本(基準)筆農家からの聞き取り結果】	12
参考4	収穫量調査の流れ	13
参考5	作況標本筆とは	14
関連するデータ、情報		
	累年表	15

## 【統計表の見方等】

- 1 統計数値については、下記の方法によって四捨五入しており、合計と内訳の計が一致しないことがある。

原数		7けた以上 (100万)	6けた (10万)	5けた (万)	4けた (1,000)	3けた以下 (100)
四捨五入するけた数 (下から)		3けた	2けた		1けた	四捨五入しない
例	四捨五入する前	1 234 567	123 456	12 345	1 234	123
	四捨五入した数値	1 235 000	123 500	12 300	1 230	123

- 2 表中に用いた記号は、以下のとおりである。

- 「－」 : 事実のないもの
- 「…」 : 事実不詳又は調査を欠くもの
- 「0」、「0.0」 : 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
- 「△」 : 減少したもの
- 「x」 : 個人、法人又はその他の団体の個々の秘密に属する事項を秘匿するため、統計数値を公表しないもの

【統計表】

1 平成19年産水陸稲

全 国 都道府県	水 陸 稲 計		水 稲			
	作 付 面 積	収 穫 量	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	10 a 当 たり 平 年 収 量	作 況 指 数
	ha	t	ha	kg	kg	
全 国	1 673 000	8 714 000	1 669 000	522	529	99
北 海 道	116 000	603 200	116 000	520	532	98
青 森	52 200	299 100	52 200	573	580	99
岩 手	58 500	309 500	58 500	529	533	99
宮 城	76 700	408 000	76 700	532	530	100
秋 田	94 100	549 500	94 100	584	573	102
山 形	69 800	419 500	69 800	601	594	101
福 島	82 700	445 200	82 600	539	537	100
茨 城	80 700	404 000	78 200	508	520	98
栃 木	68 000	360 700	67 200	534	539	99
群 馬	18 900	90 000	18 800	478	494	97
埼 玉	37 100	175 200	37 000	473	495	96
千 葉	63 000	328 600	62 900	522	531	98
東 京	212	781	188	407	405	100
神 奈 川	3 300	16 100	3 280	490	483	101
新 潟	120 700	650 600	120 700	539	539	100
富 山	40 600	211 500	40 600	521	535	97
石 川	26 700	137 000	26 700	513	517	99
福 井	27 500	140 800	27 500	512	517	99
山 梨	5 520	29 800	5 520	540	547	99
長 野	36 200	224 400	36 200	620	623	100
岐 阜	25 300	119 700	25 300	473	488	97
静 岡	18 300	93 100	18 300	509	523	97
愛 知	31 900	160 100	31 900	502	506	99
三 重	31 700	156 300	31 700	493	500	99
滋 賀	33 900	175 600	33 900	518	518	100
京 都	16 100	81 800	16 100	508	511	99
大 阪	6 210	30 700	6 210	495	493	100
兵 庫	39 200	194 000	39 200	495	504	98
奈 良	9 750	49 600	9 750	509	513	99
和 歌 山	7 890	37 400	7 890	474	493	96
鳥 取	14 100	67 000	14 100	475	523	91
島 根	19 900	96 300	19 900	484	508	95
岡 山	34 200	174 100	34 200	509	526	97
広 島	26 700	138 600	26 700	519	523	99
山 口	24 000	116 200	24 000	484	505	96
徳 島	14 000	66 500	14 000	475	474	100
香 川	15 000	74 100	15 000	494	499	99
愛 媛	16 000	78 700	16 000	492	498	99
高 知	13 800	62 100	13 800	450	459	98
福 岡	40 000	194 000	40 000	485	501	97
佐 賀	28 100	141 600	28 100	504	530	95
長 崎	14 600	68 900	14 600	472	474	100
熊 本	41 000	210 300	41 000	513	515	100
大 分	25 900	127 700	25 900	493	503	98
宮 崎	21 000	78 100	21 000	372	492	76
鹿 児 島	25 300	115 700	25 300	457	479	95
沖 縄	1 020	2 880	1 020	282	309	91

注：作付面積は、青刈り面積を除いた子実用の作付面積である。

# の収穫量

収 穫 量	陸 稲				全 国 都道府県
	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	(参考) 10a当 たり 平 均 収 量 対 比	
t	ha	kg	t	%	
8 705 000	3 640	257	9 370	108	全 国
603 200	-	-	-	-	北 海 道
299 100	10	231	23	96	青 森
309 500	4	195	8	94	岩 手
408 000	1	114	1	80	宮 城
549 500	2	211	4	101	秋 田
419 500	0	171	0	113	山 形
445 200	16	156	25	92	福 島
397 300	2 410	278	6 700	114	茨 城
358 800	757	245	1 850	97	栃 木
89 900	48	160	77	92	群 馬
175 000	109	190	207	116	埼 玉
328 300	154	175	270	98	千 葉
765	24	66	16	38	東 京
16 100	22	186	41	103	神 奈 川
650 600	5	273	14	114	新 潟
211 500	-	-	-	-	富 山
137 000	-	-	-	-	石 川
140 800	-	-	-	-	福 井
29 800	-	-	-	-	山 梨
224 400	-	-	-	-	長 野
119 700	2	123	2	94	岐 阜
93 100	8	216	17	95	静 岡
160 100	2	131	3	94	愛 知
156 300	0	147	0	96	三 重
175 600	-	-	-	-	滋 賀
81 800	0	75	0	...	京 都
30 700	-	-	-	-	大 阪
194 000	-	-	-	-	兵 庫
49 600	-	-	-	-	奈 良
37 400	-	-	-	-	和 歌 山
67 000	x	x	x	x	鳥 取
96 300	-	-	-	-	島 根
174 100	x	x	x	x	岡 山
138 600	-	-	-	-	広 島
116 200	-	-	-	-	山 口
66 500	-	-	-	-	徳 島
74 100	-	-	-	-	香 川
78 700	-	-	-	-	愛 媛
62 100	-	-	-	-	高 知
194 000	-	-	-	-	福 岡
141 600	-	-	-	-	佐 賀
68 900	3	195	6	96	長 崎
210 300	12	158	19	92	熊 本
127 700	0	260	0	125	大 分
78 100	9	213	19	97	宮 崎
115 600	43	158	68	69	鹿 児 島
2 880	-	-	-	-	沖 縄

2 平成19年産水稻の被害面積及び被害量

全 国 都道府県	総 数		気 象 被 害				病 害		虫 害	
	被害面積	被 害 量	日 照 不 足		被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量
			被害面積	被 害 量						
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
全 国	4 209 000	851 200	2 520 000	579 700	1 248 000	241 300	849 300	177 200	721 900	78 400
北 海 道	200 400	73 200	114 600	65 900	-	-	50 400	6 130	32 700	945
青 森	77 800	33 600	53 800	28 100	-	-	13 000	4 190	9 720	926
岩 手	135 300	30 500	118 200	27 200	58 500	9 490	9 360	2 780	6 960	469
宮 城	197 200	48 700	139 300	38 700	64 000	20 700	40 900	8 420	9 800	919
秋 田	204 600	31 900	155 100	26 800	73 000	15 700	29 500	4 380	19 200	626
山 形	207 300	29 700	131 100	19 900	63 900	14 300	32 600	7 320	36 700	2 070
福 島	157 900	30 200	105 200	14 900	64 700	7 400	31 700	13 900	18 700	1 130
茨 城	144 500	50 300	111 100	37 800	57 800	21 100	23 300	9 980	9 150	2 120
栃 木	141 100	33 600	57 800	18 300	35 700	7 400	52 800	12 900	27 700	2 120
群 馬	46 200	14 600	23 900	9 340	12 400	4 230	10 400	3 710	9 670	1 140
埼 玉	110 400	22 500	63 200	14 900	37 000	7 240	24 400	5 160	20 800	2 260
千 葉	91 500	31 700	68 900	26 000	51 300	20 400	13 200	4 140	6 010	1 040
東 京	589	40	472	23	188	20	48	8	23	2
神 奈 川	5 430	474	2 970	335	1 150	162	1 150	69	803	36
新 潟	310 300	32 100	237 200	25 500	120 700	13 000	32 000	4 010	34 000	2 230
富 山	88 000	10 000	81 300	9 530	40 600	4 820	3 190	295	1 930	73
石 川	53 700	4 440	46 600	3 720	26 700	2 220	3 160	496	3 230	137
福 井	55 500	6 260	36 500	3 430	27 500	950	12 000	2 180	6 630	447
山 梨	9 170	2 080	5 220	1 040	2 450	138	1 790	701	1 560	182
長 野	113 300	15 100	67 700	7 780	36 200	2 470	20 700	5 400	19 200	1 050
岐 阜	62 700	12 000	25 800	5 420	19 000	3 930	24 400	5 130	11 000	1 200
静 岡	36 900	7 150	19 500	4 380	8 350	1 810	9 110	1 330	6 240	1 080
愛 知	119 200	11 900	51 800	5 770	26 700	2 890	25 500	3 270	28 900	2 060
三 重	92 200	14 000	58 000	9 690	30 900	6 020	14 300	2 270	13 100	1 380
滋 賀	109 600	14 000	52 300	6 300	29 200	1 870	31 600	6 180	22 100	875
京 都	19 300	3 350	10 900	2 090	8 130	1 700	3 670	496	4 060	373
大 阪	7 700	1 530	15	3	-	-	3 120	634	3 250	492
兵 庫	97 100	14 300	53 500	9 670	23 700	2 660	18 100	2 080	21 500	1 960
奈 良	15 000	4 210	4 320	960	4 200	901	7 350	2 320	3 130	746
和 歌 山	25 300	4 310	11 900	2 580	6 910	2 160	6 350	915	4 930	518
鳥 取	38 500	12 200	19 700	9 880	14 100	8 910	10 400	1 820	8 250	495
島 根	48 400	12 100	35 200	9 680	19 900	6 510	5 520	1 220	7 350	859
岡 山	136 200	20 100	76 500	9 950	34 200	3 410	35 300	6 740	23 600	3 140
広 島	65 200	10 800	43 300	5 340	26 700	2 600	9 430	1 890	11 500	3 080
山 口	71 900	14 000	31 600	8 380	20 800	7 000	11 100	1 890	25 200	3 160
徳 島	60 300	8 900	26 100	4 860	9 030	790	13 700	2 600	16 700	1 070
香 川	39 400	7 560	15 600	2 800	7 540	531	10 600	2 200	11 900	2 020
愛 媛	44 100	7 710	22 800	3 830	10 400	1 460	7 820	984	12 000	2 500
高 知	51 900	7 180	20 400	4 090	5 110	680	9 810	1 500	19 400	1 340
福 岡	152 700	23 700	78 600	12 000	40 000	6 340	31 100	4 480	38 800	6 660
佐 賀	85 500	23 300	40 000	15 700	15 100	4 770	20 700	3 960	24 300	3 420
長 崎	58 700	8 940	34 000	4 490	14 600	1 160	8 250	2 050	14 900	2 140
熊 本	143 100	22 100	65 600	11 600	40 600	6 620	42 300	6 030	33 900	4 270
大 分	71 400	16 600	22 400	5 030	13 600	2 990	24 400	7 220	23 000	3 830
宮 崎	78 600	41 800	34 200	32 100	20 600	4 480	24 500	5 300	18 600	4 160
鹿 児 島	127 100	26 200	45 400	13 600	24 600	7 410	35 500	6 500	39 400	5 600
沖 縄	558	516	320	415	-	-	64	35	141	50



【参考 1】

平成19年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
北海道 (98)	石狩	98	群馬 (97)	中毛	96
	南空知	94		北毛	100
	北空知	104		東毛	97
	上川	103	埼玉 (96)	東部	97
	留萌	104		西部	92
	渡島	71		千葉	99
	檜山	68		十九里	98
	後志	92	東京 (100)	南房総	98
	胆振	82		東京	100
	日高	84		神奈川	101
十勝	40	新潟 (100)	岩船	100	
網走	89		下越北	98	
青森	100		中越南	104	
青森 (99)	青森	100	魚沼	100	
	津軽	100	上越	96	
	南部・下北	95	佐渡	100	
岩手 (99)	北上川上流	101	富山 (97)	東部	98
	北上川下流	99		西部	96
	東部	97		石川	99
	北部	93	加能	100	
宮城 (100)	南部	99	福井 (99)	嶺北	99
	中部	100		嶺南	98
	北部	100	山梨 (99)	国中	99
	東部	102		郡内	99
秋田 (102)	県北	98	長野 (100)	東南	100
	県中	102		南信	100
	県南	104		中信	101
山形 (101)	村山	102	岐阜 (97)	北信	97
	最上	102		西濃	98
	置賜	99		中濃	98
	庄内	101	東濃	97	
福島 (100)	中通り	101	静岡 (97)	濃驛	93
	浜通り	99		東部	99
	会津	100		中部	98
茨城 (98)	北部	97		西部	97
	鹿行	97	栃木 (99)	東部	99
	南部	97		中部	98
	西部	99		西部	97
北中部	100				
栃木 (99)	北中部	98			
	北南部	99			
	南中部	99			

平成19年産水稻の作柄表示地帯別作況指数(つづき)

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (99)	尾張	98	高知 (98)	中東部	100
	西三河	100		西部	95
	東三河	100			
三重 (99)	北勢	97	福岡 (97)	福岡	97
	中勢	99		北九州・豊前	98
	南勢	101		筑豊	98
	伊賀	98		北筑後	94
				南筑後	97
滋賀 (100)	湖南	100	佐賀 (95)	佐賀	95
	湖北	100		松浦	96
京都 (99)	南部	101	長崎 (100)	西彼	98
	北部	98		東南部	100
大阪 (100)	大阪	100		県北	101
				五島	98
				壱岐・対馬	98
兵庫 (98)	県南	98	熊本 (100)	県北	102
	県北	97		阿蘇	96
	淡路	101		県南	99
奈良 (99)	奈良	99	天草	89	
和歌山 (96)	和歌山	96	大分 (98)	北部	99
				湾岸	98
鳥取 (91)	東部	91		南部	98
	西部	91		日田	94
島根 (95)	出雲	95	宮崎 (76)	広域沿海	56
	石見	97		広域霧島	99
				西北山間	101
岡山 (97)	南部	97	鹿児島 (95)	薩摩半島	93
	中北部	97		出水薩摩	105
広島 (99)	南部	98		伊佐始良	102
	北部	100		大隅半島	81
				熊毛・大島	96
山口 (96)	東部	100	沖縄 (91)	沖縄諸島	93
	西部	95		八重山	90
	長北	93			
徳島 (100)	北部	102			
	南部	97			
香川 (99)	香川	99			
愛媛 (99)	東予	99			
	中予	98			
	南予	100			

注：西南暖地の早期栽培等の地域（徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県）は早期栽培（第一期稲）、普通期栽培（第二期稲）を足し合わせたものである。

【参考 2】

平成19年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況及び10a 当たり収量内訳  
(全国農業地域別)

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程三等以上の品位を有し、かつ、三等の整粒の最低限度（45%）を満たすふるい目幅1.70mm以上に選別された玄米の重量としている（【参考4】参照）。  
農家等が販売するために使用している選別ふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、ふるい目幅の重量割合とふるい目幅別10a当たり収量を示すと次のとおりである。

単位 { 重量割合：％  
平均対差：ポイント

区分	合計	ふるい目幅						
		2.00mm	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm	
全国農業地域								
全 国	重量割合	100.0	75.5	17.9	3.0	1.8	1.1	0.7
	平均対差		7.1	△ 4.4	△ 1.2	△ 0.8	△ 0.4	△ 0.3
北 海 道	重量割合	100.0	80.1	15.4	2.3	1.2	0.7	0.3
	平均対差		6.0	△ 3.9	△ 0.4	△ 0.9	△ 0.4	△ 0.4
東 北	重量割合	100.0	79.7	15.1	2.4	1.5	0.8	0.5
	平均対差		7.8	△ 5.0	△ 1.2	△ 0.8	△ 0.5	△ 0.3
北 陸	重量割合	100.0	75.4	19.0	2.6	1.6	0.9	0.5
	平均対差		1.9	△ 0.6	△ 0.5	△ 0.4	△ 0.2	△ 0.2
関東・東山	重量割合	100.0	70.9	21.7	3.3	2.1	1.2	0.8
	平均対差		9.4	△ 5.4	△ 1.8	△ 1.1	△ 0.6	△ 0.5
東 海	重量割合	100.0	77.0	16.5	3.1	1.6	1.0	0.8
	平均対差		3.2	△ 1.7	△ 0.6	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.2
近 畿	重量割合	100.0	81.1	13.1	2.1	1.8	1.1	0.8
	平均対差		11.4	△ 8.1	△ 1.4	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.4
中 国	重量割合	100.0	81.1	13.3	2.4	1.5	1.0	0.7
	平均対差		8.9	△ 6.1	△ 1.2	△ 0.9	△ 0.4	△ 0.3
四 国	重量割合	100.0	67.3	22.9	4.6	2.6	1.6	1.0
	平均対差		5.8	△ 3.1	△ 1.5	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.3
九 州	重量割合	100.0	65.3	23.7	4.8	3.1	1.9	1.2
	平均対差		9.6	△ 5.6	△ 1.9	△ 0.9	△ 0.7	△ 0.5

単位：kg

区分	10a当たり 収量 (1.70mm選別)	選別ふるい目幅別10a当たり収量				
		2.00mm 選別	1.90mm 選別	1.85mm 選別	1.80mm 選別	1.75mm 選別
全国農業地域						
全 国	522	394	488	503	513	518
北 海 道	520	417	497	509	515	518
東 北	560	446	531	544	553	557
北 陸	529	399	499	513	522	526
関東・東山	524	372	485	503	514	520
東 海	494	380	462	477	485	490
近 畿	503	408	474	484	493	499
中 国	498	404	470	482	490	495
四 国	479	322	432	454	467	474
九 州	478	312	425	448	463	472

- 注：1 平均対差に用いた平均値は、直近5カ年の重量割合の平均値である。  
2 選別ふるい目幅別10a当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a当たり収量のことである。  
3 台風等により未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

【参考 3】

農家等が使用した選別ふるい目幅の分布

【平成19年産水稻作況標本(基準)筆農家からの聞き取り結果】

単位：%

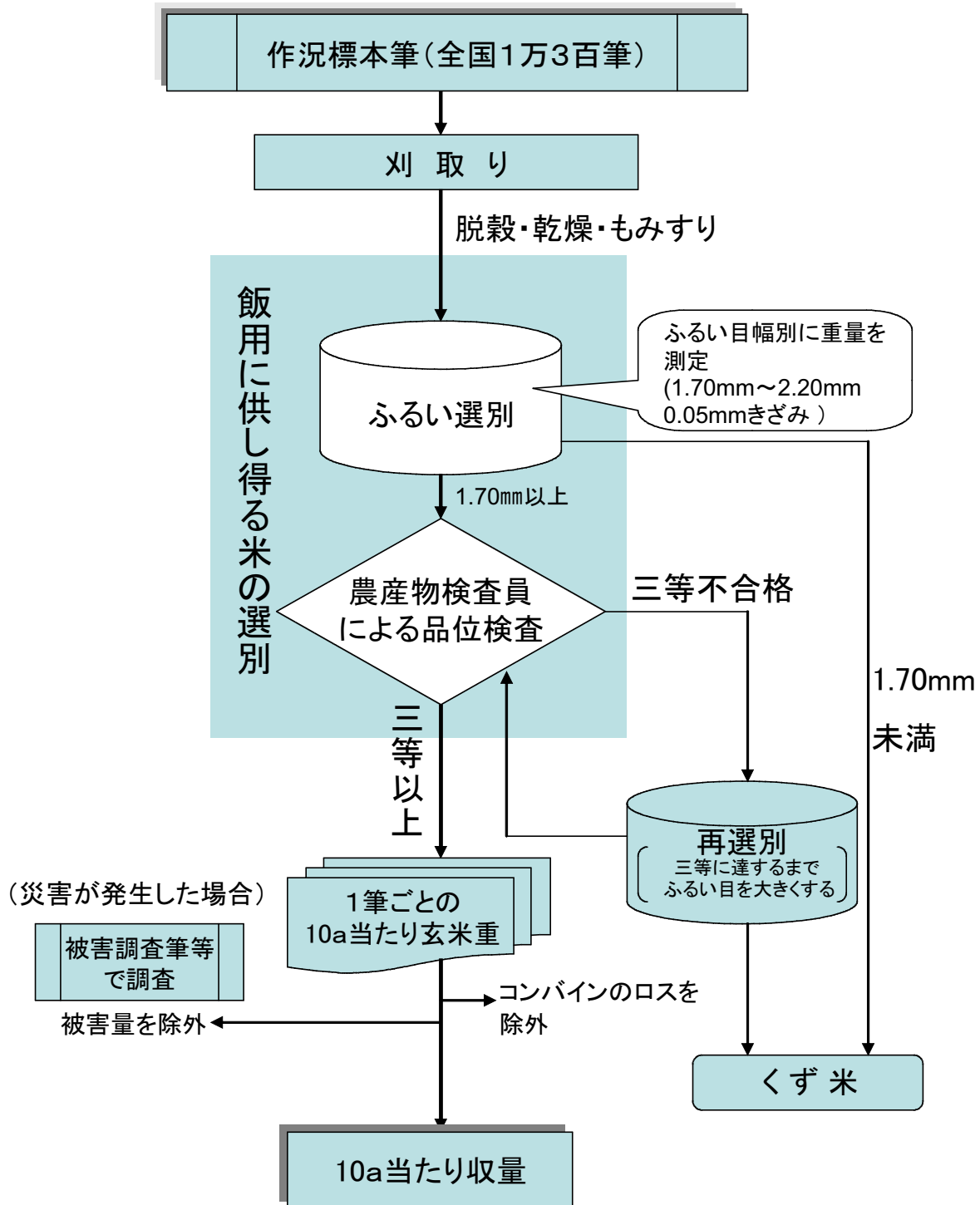
全国農業地域	計	2.0mm 以上	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm
全 国	100.0	2.3	26.2	38.8	27.9	4.2	0.6
北 海 道	100.0	23.9	63.7	12.0	0.4	-	-
東 北	100.0	0.6	75.3	23.0	1.1	0.0	0.0
北 陸	100.0	1.5	27.9	64.3	6.0	0.3	-
関東・東山	100.0	0.3	3.7	38.6	43.2	12.5	1.7
東 海	100.0	0.2	11.7	39.3	45.5	2.2	1.1
近 畿	100.0	3.1	7.0	37.0	43.2	9.4	0.3
中 国	100.0	0.8	6.0	71.8	20.7	0.7	-
四 国	100.0	-	1.8	12.4	70.5	14.2	1.1
九 州	100.0	0.1	4.7	42.7	48.6	2.8	1.1

注：1 この表は水稻作況標本（基準）筆農家が使用した割合である。

2 九州には沖縄県を含む。

## 収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考5】参照）ごとに一定面積の稲を刈取り、農産物規格規程三等以上の品位を有し、かつ、粒厚が1.70mm以上となるように玄米の選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考 5】

## 作況標本筆<sup>ふで</sup>とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆<sup>ふで</sup>(1枚のほ場を筆と呼びます。)は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて以下のように各地で選定し(全国で約1万300筆)、調査している。

都道府県内の全耕地  
(母集団)



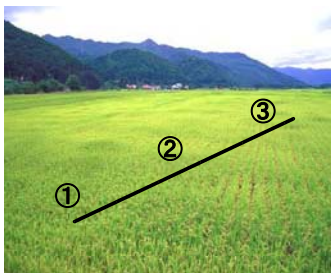
- ① 都道府県ごとの耕地を、2haの区画に区切った単位区の集まり(調査母集団)として整理し、その中の水田を含むものから、無作為抽出法(人間の恣意を排したくじ引きの様な選び方)により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区  
(約2ha)



- ② 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆  
(全国で約1万300筆)



- ③ 各作況標本筆の対角線上の3カ所を実測調査カ所として、サンプル採取(坪刈り)を行っている。

関連するデータ、情報

【 累 年 表 】

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲				
	作 付 面 積	収 穫 量	作 付 面 積	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量	作 況 指 数	10 a 当 たり 平 年 収 量
	ha	t	ha	kg	t		kg
昭. 30	3 222 000	12 385 000	3 045 000	396	12 073 000	118	335
31	3 243 000	10 899 000	3 059 000	348	10 647 000	104	335
32	3 239 000	11 464 000	3 075 000	364	11 188 000	107	339
33	3 253 000	11 993 000	3 080 000	379	11 689 000	108	350
34	3 288 000	12 501 000	3 105 000	391	12 158 000	109	360
35	3 308 000	12 858 000	3 124 000	401	12 539 000	108	371
36	3 301 000	12 419 000	3 134 000	387	12 138 000	102	380
37	3 285 000	13 009 000	3 134 000	407	12 762 000	105	389
38	3 272 000	12 812 000	3 133 000	400	12 529 000	101	395
39	3 260 000	12 584 000	3 126 000	396	12 362 000	99	398
40	3 255 000	12 409 000	3 123 000	390	12 181 000	97	403
41	3 254 000	12 745 000	3 129 000	400	12 526 000	99	403
42	3 263 000	14 453 000	3 149 000	453	14 257 000	112	403
43	3 280 000	14 449 000	3 171 000	449	14 223 000	109	413
44	3 274 000	14 003 000	3 173 000	435	13 797 000	102	425
45	2 923 000	12 689 000	2 836 000	442	12 528 000	103	431
46	2 695 000	10 887 000	2 626 000	411	10 782 000	93	440
47	2 640 000	11 889 000	2 581 000	456	11 766 000	103	442
48	2 620 000	12 144 000	2 568 000	470	12 068 000	106	444
49	2 724 000	12 292 000	2 675 000	455	12 182 000	102	446
50	2 764 000	13 165 000	2 719 000	481	13 085 000	107	450
51	2 779 000	11 772 000	2 741 000	427	11 699 000	94	455
52	2 757 000	13 095 000	2 723 000	478	13 022 000	105	455
53	2 548 000	12 589 000	2 516 000	499	12 546 000	108	460
54	2 497 000	11 958 000	2 468 000	482	11 898 000	103	466
55	2 377 000	9 751 000	2 350 000	412	9 692 000	87	471
56	2 278 000	10 259 000	2 251 000	453	10 204 000	96	474
57	2 257 000	10 270 000	2 230 000	458	10 212 000	96	477
58	2 273 000	10 366 000	2 246 000	459	10 308 000	96	478
59	2 315 000	11 878 000	2 290 000	517	11 832 000	108	479
60	2 342 000	11 662 000	2 318 000	501	11 613 000	104	481
61	2 303 000	11 647 000	2 280 000	508	11 592 000	105	484
62	2 146 000	10 627 000	2 123 000	498	10 571 000	102	487
63	2 110 000	9 935 000	2 087 000	474	9 888 000	97	490
平. 元	2 097 000	10 347 000	2 076 000	496	10 297 000	101	492
2	2 074 000	10 499 000	2 055 000	509	10 463 000	103	494
3	2 049 000	9 604 000	2 033 000	470	9 565 000	95	497
4	2 106 000	10 573 000	2 092 000	504	10 546 000	101	498
5	2 139 000	7 834 000	2 127 000	367	7 811 000	74	499
6	2 212 000	11 981 000	2 200 000	544	11 961 000	109	499
7	2 118 000	10 748 000	2 106 000	509	10 724 000	102	501
8	1 977 000	10 344 000	1 967 000	525	10 328 000	105	502
9	1 953 000	10 025 000	1 944 000	515	10 004 000	102	504
10	1 801 000	8 960 000	1 793 000	499	8 939 000	98	507
11	1 788 000	9 175 000	1 780 000	515	9 159 000	101	512
12	1 770 000	9 490 000	1 763 000	537	9 472 000	104	518
13	1 706 000	9 057 000	1 700 000	532	9 048 000	103	518
14	1 688 000	8 889 000	1 683 000	527	8 876 000	101	522
15	1 665 000	7 792 000	1 660 000	469	7 779 000	90	524
16	1 701 000	8 730 000	1 697 000	514	8 721 000	98	525
17	1 706 000	9 074 000	1 702 000	532	9 062 000	101	527
18	1 688 000	8 556 000	1 684 000	507	8 546 000	96	529
19	1 673 000	8 714 000	1 669 000	522	8 705 000	99	529

資料：農林水産省統計部『作物統計』による。

## 【調査の仕様】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び稲調査の中の水陸稲の収穫量調査として実施し、水陸稲の作付面積、作柄状況、収穫量を明らかにすることにより、生産対策、技術指導等の農林水産行政推進のための資料とすることを目的としている。

### 2 調査の対象

調査は、全国の各都道府県を対象に行っている。

なお、全国農業地域の区分は、次のとおりである。

全国農業地域	所属都道府県名
北海道	北海道
東北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島
北陸	新潟、富山、石川、福井
関東・東海	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野
近畿	岐阜、静岡、愛知、三重
中国	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山
四国	鳥取、島根、岡山、広島、山口
九州	徳島、香川、愛媛、高知
沖縄	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島
	沖縄

### 3 調査客体数

#### (1) 作付面積調査

##### ア 水稻

標本単位区：37,847単位区 巡回・見積り：1,805市町村

##### イ 陸稲

関係団体：63団体（回収61：回収率96.8%）

巡回・見積り：1,805市町村

#### (2) 収穫量調査

##### ア 水稻

作況標本筆：10,285筆 作況基準筆：744筆 巡回・見積り：1,805市町村

##### イ 陸稲

関係団体：38団体（回収38：回収率100.0%）

標本経営体：690経営体（母集団数：8,178）

（抽出率8.4%、回収441、回収率63.9%）

巡回・情報収集：1,805市町村

関係団体調査は、調査対象作物の集荷を行っているすべての農協等の関係団体に対して調査を実施しているしっ皆調査である。

標本経営体調査の標本抽出は、2005年農林業センサスにおいて、調査対象作物を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した作付面積規模別の標本数に応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）したものである。



#### 4 調査期日

- (1) 作付面積調査
  - ア 水 稲：7月15日現在
  - イ 陸 稲：収 穫 期
  
- (2) 収 穫 量 調 査
  - 水陸稲：収 穫 期

#### 5 調査方法

- (1) 作付面積調査
  - ア 水稲：標本単位区に対するセンター職員及び統計調査員による実測調査並びにセンター職員による巡回・見積りにより行った。
  - イ 陸稲：関係団体に対する郵送調査及びセンター職員による巡回・見積りにより行った。
  
- (2) 収穫量調査
  - ア 水稲：作況標本筆、作況基準筆及び被害調査筆に対するセンター職員による実測調査及び作況基準筆結果に基づく巡回・見積りにより行った。
  - イ 陸稲：関係団体及び標本経営体に対する郵送調査並びにセンター職員による巡回・情報収集により行った。

#### 6 用語の解説

- (1) 作況指数とは、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率である。
  
- (2) 10a当たり平年収量とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合や作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10a当たり収量をいう。
  
- (3) 10a当たり平均収量対比とは、10a当たり平均収量（過去7か年の実績値のうち、最高、最低を除いた5か年の平均値）と当年産の10a当たり収量との対比をいう。
  
- (4) 被害面積とは、農作物に損傷を生じ、被害なかりせば収量（その被害が発生しなかったと仮定した場合にとれ得ると見込まれる収量）から減収した面積をいう。
  
- (5) 被害量とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、被害なかりせば収量（その被害が発生しなかったと仮定した場合にとれ得ると見込まれる収量）より減収した量をいう。

- この統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報に掲載しています。  
【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】  
分野別分類は「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。
- 米に関する累年データは、農林水産省ホームページ中の農林水産統計情報総合データベースに掲載しています。【<http://www.tdb.maff.go.jp/toukei/toukei>】

**【関連リンク】**

米関係ページ：農林水産省＞食料 <http://www.maff.go.jp/j/soushoku/>  
農林水産省＞生産 <http://www.maff.go.jp/j/seisan/>  
全国米穀取引・価格形成センター：<http://www.komekakakucenter.jp/>

— 問い合わせ先 —

- ◎本統計調査結果について  
農林水産省 大臣官房 統計部  
生産流通消費統計課 面積統計班  
電話：03 (6744) 2045  
普通作物統計班  
電話：03 (3502) 5687
- ◎農林水産統計全般について  
農林水産省 大臣官房 統計部  
統計企画課 広報普及班  
電話：03 (6744) 2037